



真鍋っ子

学校情報誌 No. 23
平成30年 3月発行
真鍋小学校 校長室

ご支援ご協力 ありがとうございます

お年寄りと仲よくなるろう

2月14日、2・4年生がうらの家を訪問させていただきました。
まず、桃太郎の劇を演じました。歌で話を進めて、踊ったり、鬼的的当てをして鬼退治に参加していただいたりしました。

次に、お雛様と一緒に作りました。「しっかりかかわって仲良くなる」ことをめあてにしていたので、作り方を説明したり作るのを手伝ったりしました。

皆さんが、喜んで見てくださるので、子どもたちはとても張り切って活動することができました。予想以上に積極的に話をしたり手伝ったりすることができ、よい機会をいただきました。



高くそびえていたイチョウの木

学校評議員会では、年間を通して、授業参観で直接子どもたちとふれあっていただいたり、前向きなご意見をいただいたりしました。

トイレ脇の大きく育った木の伐採に苦勞していることが話題になると、その後すぐに整備に協力してくださいました。少ない学校職員で校舎校地の整備が十分とはいえ、保護者の方にも地域の方にもご心配をかけていますが、「困ったら協力するよ」と言っていただけることを、本当にありがたいと思います。

子どもたちの挨拶についても話題になりました。声が小さい時やキチンと言えない時もあるのではないかなと思うのですが、「おとなもしっかり挨拶して、地域の力を高めたい」と、温かく励ましていただきました。

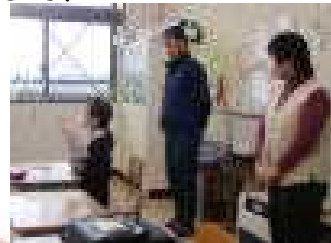


公民館祭り

3月7日、公民館祭りに参加して歌を歌いました。

校歌と「たんぽぽ」という歌、2曲を歌いました。校歌と一緒に口ずさんでくださる方がいたり、大きな拍手をいただいたりしました。

お抹茶をいただきながら、20年ほど前の真鍋島の様子をビデオで見ました。菊の栽培が盛んだった様子や知っている方が映って、とても興味深く勉強になりました。お土産のよもぎだんごも、とてもおいしかったです。ありがとうございました。



中学校体験授業

2月、6年生が中学校の授業を体験させていただきました。行事や委員会など、一緒に活動することが多い中学校ですが、やはり緊張した面持ちで国語や数学の授業に参加しました。国語では、漢文のきまりについて学習し、最初は難しく感じたようでしたが、きまりに沿って原文を徐々に読み下すことができるようになりました。

中学校になったら・・・
勉強が難しそうだけど、楽しみ♡



3月20日 卒業証書授与式が、いよいよ間近になりました。

6年生が在校生と過ごすのも、あとわずか。
毎日、みんなで心を込めて式の練習に励んでいます。
今年の6年生がお別れに選んだ歌は「ビリーブ」。

～未来を信じ 大きく羽ばたいて～

